

ザ・プロデューサー・シリーズ  
クラングフォルム・ウィーンがひらく

ひと目で  
わかる!

# サマーフェス演奏作品作曲家年表 ウィーン/オーストリア編

作成: 平野貴俊 (音楽学)

1800  
1900  
2000



シュトラウス二世 [1825~1899]

1824★ベートーヴェン『交響曲第9番』ウィーンで初演



マーラー [1860~1911]

1842★ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団設立



シёнベルク [1874~1955]



ヴェーベルン [1883~1945]



ベルク [1885~1935]

1869★ウィーン国立歌劇場の柿落とし

1897★「分離派」の結成  
1899~1900★フロイト『夢判断』出版

● バイタリティーあふれる音楽で、力強く因習を打ち破り分野を横断

● 極度の緻密さと根気で音を操り、魔術的な異世界を現出させる



クセナキス [1922~2001]

● 建築から作曲へ。音楽と科学を調和させた鮮烈な音世界



チエルハ [1926~]

● オーストリア音楽界の長老



武満徹 [1930~96]

● 詩的で喚起力豊かな音楽により世界的評価を確立



アペルギス [1945~]

● フランスにおけるミュージック・シアターの立役者



シャリーノ [1947~]

● 音と沈黙の合間の幽玄な境地を探究



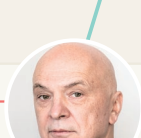
ハース [1953~]

● 微分音のスペシャリスト



フラー [1954~]

● オーストリア音楽界の重鎮、チエルハの後継的存在に



ランゲ [1957~]

● 聴き手に集中力を求める、極度に繊細な音作り



サンダース [1967~]

● 聴き手に集中力を求める、極度に繊細な音作り



ノイヴィルト [1968~]

● 鋭いながらもどこかブルックナーに通じる温かみ



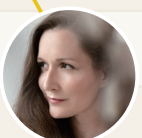
ポツペ [1969~]

● 鋭いながらもどこかブルックナーに通じる温かみ



シュタウト [1974~]

● 哲学的な問題意識から時間の移ろいを表現



イヴィエヴィチ [1980~]

● 哲学的な問題意識から時間の移ろいを表現



塚本瑛子 [1986~]

● 哲学的な問題意識から時間の移ろいを表現

1938★ナチス・ドイツによるオーストリア併合  
1939★ウィーン・フィル・ニューイヤー・コンサート開始

1945★第二次世界大戦終結

1955★占領から独立し永世中立国に

1995★欧州連合 (EU) に加盟